



コンプライアンスの体制

1 | コンプライアンスに対する考え方

コンプライアンスとは、法令だけではなく、企業であれば社内の諸規定、さらには社会規範に至るすべてのルールについて遵守することを意味します。

通常、団体・個人が経営行動を実践するうえで、あるいは日々の生活を営むうえで、このコンプライアンス重視が求められていることは言うまでもありませんが、公共性の高い金融業務を行う労働金庫とその役職員に対しては、社会的責任を含め、より高いレベルのコンプライアンスが求められています。

また、労働金庫は、「ろうきんの理念」にも掲げているとおり、その事業を通じて、「会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与すること」をめざしていますので、その経営姿勢には高い倫理性も求められています。

当金庫では、以上の考え方に立ち、コンプライアンスの重要性を経営の基本方針と位置付け、前述の「ろうきんの理念」とともに、「九州労働金庫倫理綱領」並びに「役職員倫理規程」等を制定することにより、全役職員が遵守すべき事項を認識し、高い倫理観のもと態勢の確立を図り、健全性・適切性の確保に努めてまいります。

2 | コンプライアンス体制

当金庫では、以下の体制によってコンプライアンスの徹底に努めています。

(1) 代表理事の業務執行等にかかわる法令等遵守について

当金庫の理事および監事は、全国労働金庫協会の主催するセミナー、研修等で研鑽を重ね、金融機関が公共的な使命を達成し、その信用を維持するために、組織内に法令等遵守の精神を徹底することがいかに重要であるか深く認識しています。

その上で、理事は、理事会の意思決定とそれに基づく代表理事の業務執行の監督に積極的に参加しています。

また、監事は、理事会へ出席するとともに、定期的な監査により代表理事の業務執行をチェックしています。監事監査のチェック項目は多数ありますが、法令等遵守に関する事項としては、総会および理事会の

運営が法令に準拠したものとなっているか、決算が法令等に沿って実施されているか等が代表的なものです。

(2) 預金、融資等の業務にかかわる法令等遵守について

- ① 当金庫では、営業部門と本部各部門の職員に対して、日常的に監督責任者が法令等遵守の指導を行うとともに、庫内外の会議、研修を通じて法令等遵守マインドの醸成に努めています。
- ② 当金庫では、理事長の直接的な指揮下に、監査部を設置しています。この監査部が定期的に各営業店(本部各部を含む)に対して行う監査と、営業店(本部各部を含む)自らが行う自店検査(自部検査)の二つを柱として、相互牽制が十分に働くように留意しながら、内部的なチェックを実施しています。監査部監査と自店検査(自部検査)は、多数のチェック項目に基づいて実施しています。

なお、法令等遵守態勢における監査については、コンプライアンス環境整備、確立状況のチェック等を実施しています。

(3) その他の体制について

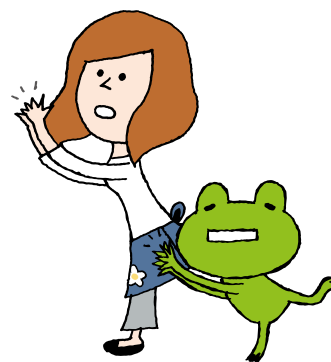
- ① コンプライアンス委員会の設置
当金庫では、コンプライアンス全般の状況把握を行い、適切なコンプライアンス態勢を実現するために、理事会直属の機関として、コンプライアンス委員会を設置しています。このコンプライアンス委員会には、外部専門家である弁護士も委員として参加しています。
- ② コンプライアンス統括部署の設置
当金庫では、コンプライアンスを統括する部署として、理事長の直接的な指揮下に、コンプライアンス統括部を設置しています。コンプライアンス統括部では、コンプライアンスにかかる具体的な活動プログラムを年度毎に作成し、各営業店(本部各部を含む)に対しコンプライアンスに関する指導やチェックを行っています。
また、役員をはじめ職員の階層別コンプライアンス研修を適宜行うことにより、全役職員にコンプライアンスの重要性の徹底に努めています。

③ コンプライアンス担当者の配置

当金庫では、各営業店(本部各部を含む)にコンプライアンス担当者(主担当者と副担当者の2名)をそれぞれ配置し、各部店職員に対しコンプライアンスにかかる研修、相談、自部店での各種トラブル等に対応できるようにしています。また、コンプライアンス担当者は、自部店のコンプライアンス醸成状況等を、コンプライアンス統括部に対し、適宜または定例的に報告する仕組みをとっています。

④ お問い合わせ・ご相談等の窓口の設置

当金庫では、お客さまからのお問い合わせ・ご相談窓口として、本部に「お客様サービス室」を設置し、コンプライアンス統括部と連携して適切な対応を行っています。また、犯罪の発生に備えて、警察等関係機関への通報体制も整備しています。



コンプライアンス体制図

2010年6月22日現在

